資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

令和６年４月22日

国立大学法人大阪大学総長　西尾章治郎

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　27

○第１号

1　調達内容

⑴　品目分類番号　14

⑵　導入計画物品及び数量　蛋白質研究所汎用コンピューターシステム　一式

⑶　調達方法　借入

⑷　導入目的　本システムは、本学蛋白質研究所で推進される蛋白質科学研究分野での最先端の研究、共同利用・共同研究に必要な計算資源の提供、ならびに、蛋白質構造データバンク（ＰＤＢ）におけるデータの登録業務・配布業務・検索サービスや各種測定機器類からの膨大なデータ転送に必要な、高速かつ安定したセキュアな情報通信ネットワークを提供するものである。

⑸　導入予定時期　令和８年３月以降

⑹　調達に必要とされる基本的な要求要件

Ａ　本システムは、蛋白質科学研究を遂行するための計算サーバーおよびその管理システムを主な構成要素とすること。

Ｂ　本システムは、蛋白質科学研究を遂行するためのデータベースサーバーおよびその管理システムを含むこと。

Ｃ　本システムは、本研究所において一般的に使用されているシステムとの必要十分な親和性を有したものであること。基本的なソフトウェアとして、Linuxオペレーティングシステムや Windowsオペレーティングシステム、macOSオペレーティングシステムを対象としており、Linuxオペレーティングシステムのもとで動作するソフトウェア開発環境等についても、これを備えていること。

Ｄ　本システムを安全かつ安定に運用できるネットワーク構成・保守体制であること。

Ｅ　すべての構成機器を同時に起動した場合でも必要十分な性能を発揮できること。

Ｆ　システム管理・運用面において、省力化が図られているとともに、管理・運用の体制が整えられていること。また、省エネルギー、低騒音化に対する配慮がなされていること。

Ｇ　ある構成機器に障害が発生した場合でも、自己回復もしくは接続遮断する事によって、他の構成機器への影響を与えないようなシステム設計であること。

Ｈ　迅速かつ的確な障害対応を保証する保守体制であること。

2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑹の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　令和６年５月23日17時15分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提供先　〒565―0871 大阪府吹田市山田丘１－１　大阪大学財務部契約課物品調達第二係　森田　秀継　電話06―6879―4010

3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　令和６年４月22日から令和６年５月23日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。

4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　令和６年５月８日10時00分

⑵　開催場所　大阪大学蛋白質研究所２階大会議室

5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

6　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 14

⑵　Nature and quantity of the products to be rent : Institute for Protein Research General Purpose Computer System 1 Set

⑶　Type of the procurement : products to be rent

⑷　Basic requirements of the procurement :

A　The system consists of (a) server(s) and distributed management systems for protein sciences.

B　The system must have (a) server(s) for databases and its management systems for protein sciences.

C　Computer(s) in the system must run on Linux operating system and work with Linux operating system, Windows operating system and macOS operating system. The computer(s) in the system has(have) software development environment.

D　The system must have secure and stable network and reliable administration and maintenance system.

E　Total performance of the system must be high enough to provide designed capability even if all equipment in the system operate in the same time.

F　The administration and operation system must be prepared while laborsaving is taken into account. Low power consumption and prevention of noise is also to be considered.

G　Equipment of the system must be capable of self-recovering or disconnection when troubled in order to attain fault tolerance of the system.

H　Maintenance service must be assured for quick and precise troubleshooting.

⑸　Time limit for the submission of the requested material : 17 : 15　23 May, 2024

⑹　Contact point for the notice : MORITA Hidetsugu, Contract Division, Department of Finance, Osaka University, 1―1 Yamadaoka Suita shi Osaka 565－0871 Japan, TEL 06―6879―4010

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

令和６年４月22日

国立大学法人神戸大学

契約担当役　理事　森山　　睦

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　28

○第１号

1　調達内容

⑴　品目分類番号　15、28

⑵　導入計画物品及び数量　病院情報ネットワークシステム　一式

⑶　調達方法　借入

⑷　導入予定時期　令和７年度12月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

⑴　本院ならびにＩＣＣＲＣを中心として、楠地区（地域医療活性化センターを含む）全体の病院業務、臨床・医学研究を支援する基盤となる情報ネットワークシステムであり、複数のサーバ室に設置したスイッチ間アグリゲーション構成等による高可用性を備えていること。

⑵　病院情報管理システム（Hospital Information System以下、「ＨＩＳ」という）における情報交換や、手術動画システムにおける多数動画ストリーム同時伝送等で必要となる低遅延広帯域伝送に対応したものであること。

⑶　本システムは、本院が導入を予定している新たなＨＩＳ（令和８（2026）年１月運用開始予定）に適合可能であること。

⑷　楠地区全体にユビキタスに高速かつ安定した無線ＬＡＮ機能を提供するものであること。

⑸　リモートメンテナンスや治験のリモートモニタリング業務などのために、外部からセキュリティを担保した接続（ＶＰＮ接続）が可能であること。

⑹　ネットワーク（無線ＬＡＮ含む）は、複数の運用ポリシーの異なる独立した仮想論理ネットワークドメインとして構成できること。

⑺　いわゆる出入口セキュリティ対策に加え、各仮想論理的ネットワークドメインを構成する複数の仮想ＬＡＮ間あるいはスイッチポート間でのセキュリティ対策機能に対応したものであること。

⑻　仮想ＬＡＮ間、特定ＩＰアドレスグループ間等で、Ｌ２～Ｌ７における柔軟なアクセスコントロールが可能であること。

⑼　医療情報端末から論理的に分離するなど、安全にインターネットアクセスができる仮想ブラウザの仕組みを取り入れること。

⑽　多様な端末・ネットワークからアクセスでき、セキュリティを確保する検疫の仕組みを取り入れること。

⑾　種々の認証方式に対応したユーザー、ネットワーク機器の認証基盤を有すること。